



ゴスペル・トーション株式会社

本社・工場／福島県伊達市細谷26番9 ☎024(583)2131 ☎960-0478
営業本部／東京都中央区新川1丁目17番25号 ☎03(3523)7266 ☎104-0033
大阪営業所／大阪市北区梅田2丁目5番6号 ☎06(6346)6070 ☎530-0001
名古屋営業所／名古屋市中区名駅2丁目29番28号 ☎052(737)1155 ☎451-0045
盛岡営業所／岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3丁目8-16 ☎019(637)1234 ☎020-0891

ゴスペル・プリVENT 4

【 鉄鋼用一時防錆剤 】

『 用途 』 脱脂、脱錆後に露呈した鉄鋼素材表面が空气中で急激に酸化物を形成する事（黄錆発生）を防止します。リン酸脱錆（RS-35等）・アルカリ脱脂（ホスピス-W等）の処理後に本剤をご使用頂きますと、素材表面に防錆被膜を形成します。

『 使用方法 』 1～10%水溶液を浸漬法で使用します。
浸漬時間は、30秒～1分 常温でご使用下さい。

『 管理法 』 ・濃度計算法
$$\text{濃度}(\%) = 0.057 \times \text{ポイント数}$$

「ゴスペル・プリVENT 4」の1%水溶液は、約17.6ポイントです。
・補給量計算表
$$\text{補給量}(\text{kg}) = 0.57 \times (P - P_0) \times V$$

「P 標準ポイント」「P₀ 現在のポイント」「V 槽の容量 (Kℓ)」
従って処理液 1,000ℓ (1 Kℓ) 当り 1ポイント低下に対し 0.57kgの「ゴスペル・プリVENT 4」を補給することになります。

『 ポイント 』 処理液 10mlをホールピペットでコニカルフラスコに採取し 50%規定硫酸を6～7ml加えて 0.024 規定・過マンガン酸カリウム液で滴定します。終点は、液にピンクが発色 10秒間持続する点として、この時要した 0.042 規定・過マンガン酸カリウム液の量 (ml) をポイントとします。

『 更新 』 処理液の交換は、浮遊物の発生または液のpHが6になった時点で行って下さい。
pH6以下の場合、防錆効果は期待できません。
(参考:「ゴスペル・プリVENT 4」の新しい1%溶液は、pH7.0～7.3です)

『 注意 』 ・「ゴスペル・プリVENT 4」はアルカリ性薬品です。酸性にならないようにご使用下さい。
・酸又はアルカリ脱脂後は、よく水洗をしてから「ゴスペル・プリVENT 4」による防錆処理を行って下さい。
・「ゴスペル・プリVENT 4」の処理後に水洗を行いますと、防錆力が低下しますのでご注意下さい。